

# （ 入稿データの作り方 ）

台紙の作成手順

画像についての注意事項

データ作成についての注意点



**0120-141135**

**豊橋製版株式会社 TIA 係**

〒440-0861 愛知県豊橋市向山西町2番地の5

TEL.0532-52-1133

FAX.0532-52-6737

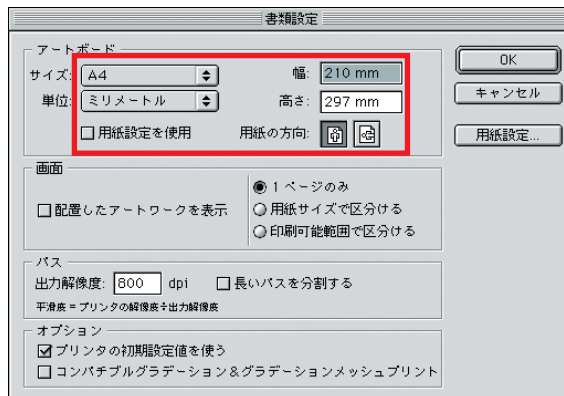
URL <http://www.tia.co.jp/>

E-mail [tia@tia.co.jp](mailto:tia@tia.co.jp)

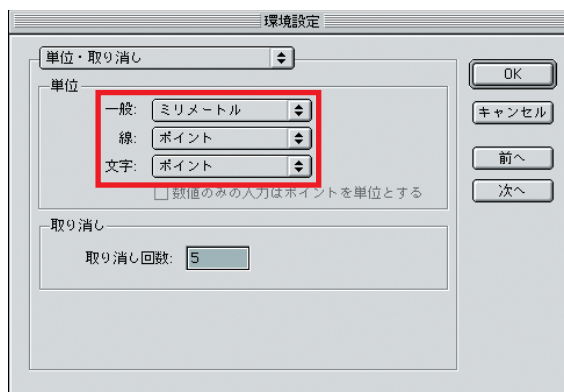
## Adobe Illustrator編( ver 8.0 )

メニューバーの「ファイル」-「書類設定」を開きます。  
単位を「ミリメートル」にします。

ポストカードを作成する際でも、アートボードのサイズをはがきの大きさにする必要はございません。A4サイズで作成してください。



メニューバーの「ファイル」-「環境設定」-「単位・取り消し」を開きます。右図のように設定します。



ツールボックスの「長方形ツール」を選択。



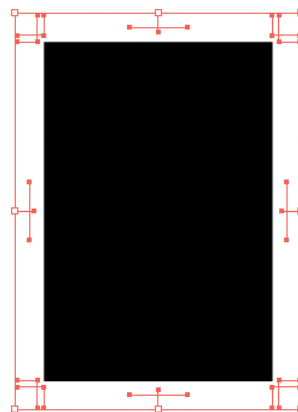
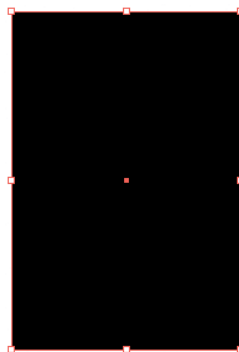
アートボード内をクリックします。作成する長方形の大きさを入力するダイアログが出てくるので作成するサイズを入力します。



カラー名刺	91× 55mm
ポストカード	100×148mm
インビテーションカード	110×220mm
ダブルカード	148×203mm

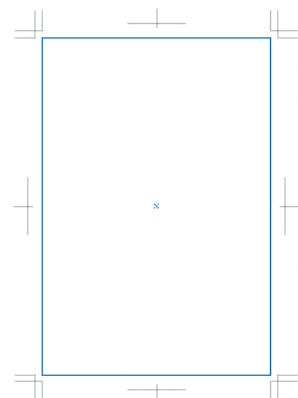
## 台紙の作成手順

作成した長方形を選択してメニューバーの「フィルタ」→「クリエイト」→「トリムマーク」よりトリムマークを作成します。



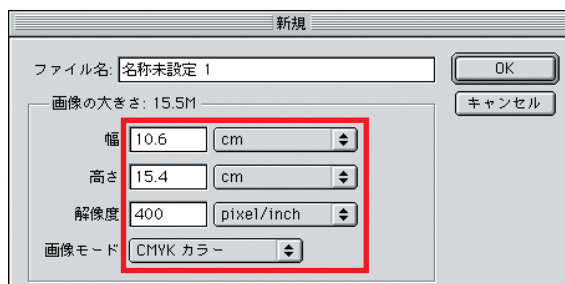
再度長方形を選択してメニューバーの「画面」→「ガイドラインの作成」を選び長方形をガイドラインにします。このガイドライン内に文字や画像を配置します。

ガイドラインは実際の印刷の際には印刷されません。



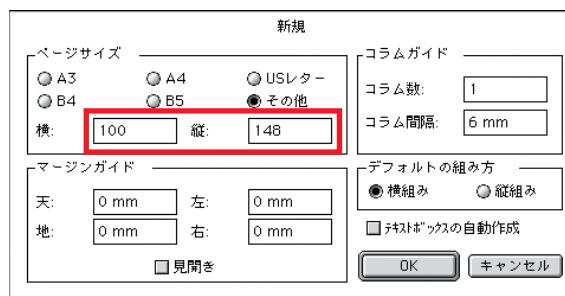
## Adobe Photoshop編( ver 6.0 )

「ファイル」→「新規」を開き、右図のように設定します。上下左右のぬりたし3mmづつ不足事を忘れずに。



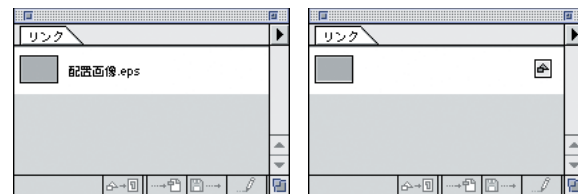
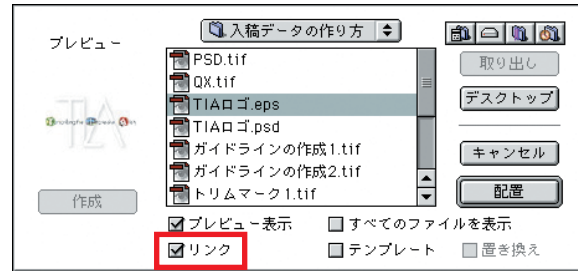
## QuarkXPress編( ver 3.3 )

「ファイル」→「新規」→「ドキュメント」を開き、右図のように設定します。



## 画像についての注意事項

画像をIllustrator8.0以降に配置する時は、リンクするようにさせ、埋め込み画像にならないようにして下さい。

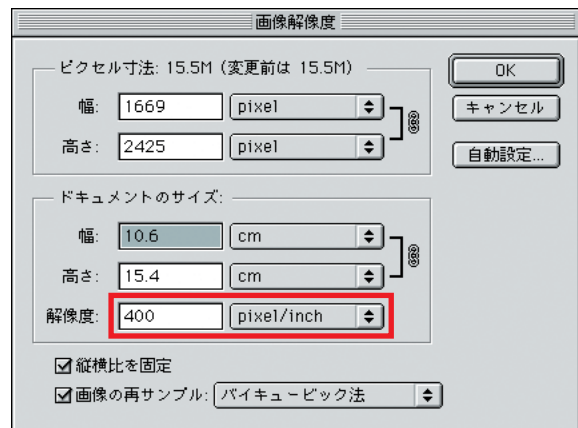


リンクされた画像

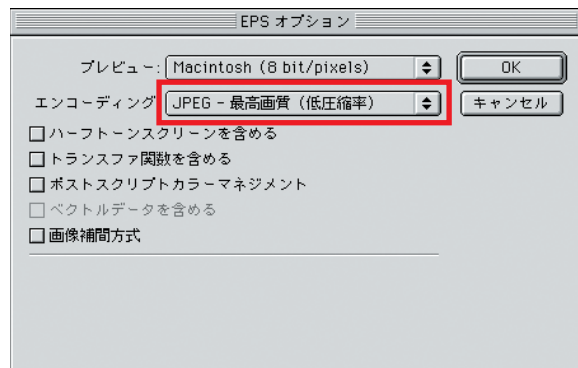
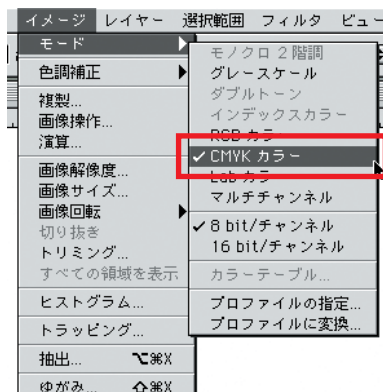
埋め込まれた画像

画像の解像度は350～400dpiが必要です。但し、Illustrator・QuarkXPress上で配置後拡大すると出力の際解像度が低くなりますので、極端な拡大は避けて下さい。一般的に150%位までが限界とされています。

デジタルカメラで撮影される方は解像度が72dpi以上上がりませんので、使用されるサイズの4倍の大ききで撮影してください。



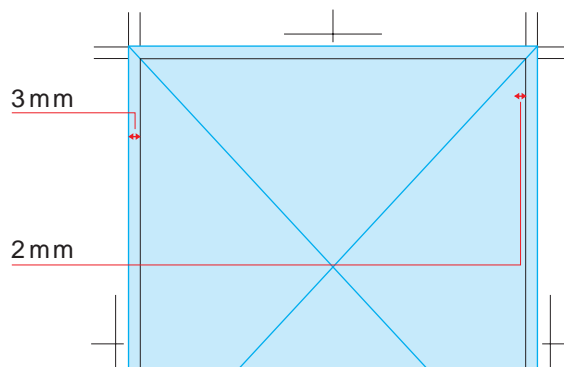
画像は「CMYKカラー」で「PhotoshopEPS」の「JPEG最高画質」で保存して下さい。



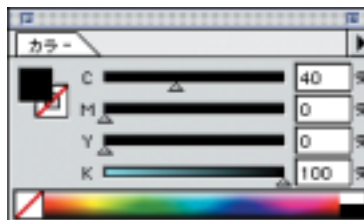
## データ作成についての注意点

規格サイズいっぱいまで、画像や文字、背景などをレイアウトしたい場合は、最低3mmはみ出させて下さい。断裁の際ズレて紙の地色の白が出てしまう可能性があります。

わざと規格サイズいっぱいまで、画像や文字、背景などをレイアウトしたい場合以外は、最低2mmガイドラインより内側に入れて下さい。断裁の際ズレて欠けてしまう可能性があります。



絵柄の上にK100%文字などのオブジェクトを置く場合は下の絵柄が透けて見えてしまいますので、K100 + C40にすることをお勧めします。



線の太さが0.25ポイント以下の場合は印刷の際、出力されません。

Illustratorバージョン9.0・10.0で作成される方は、8.0以降のバージョンで追加された機能を使い作成しますと、8.0に落として保存してもデータが壊れて使用できなくなります。新しく追加された透明効果や画像加工などの機能は使わず、Photoshopで画像にして配置して下さい。

印刷に必要なないパスの点やゴミなどは用紙内に残らないようにして下さい。(文字メニューの中のフォントチェックで確認して下さい。)

10%以下の色は印刷にでない場合があります。

4色面：プロセスカラー4色(CMYK)にて作成して下さい。(RGBや特色は不可)

宛名面：グレーになる部分は「K(ブラック)」で朱赤になる部分は「M(マゼンダ)」で作成して下さい。

DICカラーや金赤(M100%+Y100%)で作成しないで下さい。

## 入稿時のお願い

当社にない書体を使用される場合は必ずアウトラインをとってください。

4色面と宛名面はそれぞれフォルダを別にして作成して下さい。

必要のないデータを一緒に入れないで下さい。

「TIAシリーズお申込票」を必ずご記入下さい。

出力サンプルは必ず一緒に添えて下さい。(カラープリンターで出力したものを添えて下さい。)

基本的にはデータ通りの仕上がりととなります。又、データによってはご希望にそえない場合があります。

原則として当社ではデータの訂正等は致しません。変更などが発生した場合は再度お送り願います。

張り込み画像データなどは必ず同一改装(同じフォルダ)内に入れて下さい。

基本的に黒色はノセ(オーバープリント)その他の色は毛抜き合わせ(トラッピング)として印刷いたします。

それ以外の処理を必要とされる場合はその旨ご相談ください。

データの容量が大きい場合はできるだけメディア(MO,CD-R)で入稿して下さい。

データのバックアップは必ずおとり下さい。